



<発表資料>

- 社史・アーカイブ総合研究所 - 社史・記念誌の統計データ その3 社史・記念誌の頁数の傾向を探る 第2回

弊所は『社史・記念誌の有効活用と、ビジネス・アーカイブの普及への貢献』という大きな目標を掲げ、2019年に設立いたしました。「つくる」「読む」「使う」など、さまざまな視点から社史・記念誌の意義、あり方を探り、研究所をご利用のみなさま、また社史・記念誌について制作事例や発刊の有無などを調べている方、情報を収集している方々に向け、有用なコンテンツ作りと発信をしております。

その一つとして、弊所にて公開いたしました、社史・記念誌検索サイト『Shashience(シャシエンス)』のデータを利用し、定量的な分析を行ってまいります。今回は、シリーズ第3弾

『社史・記念誌の頁数の傾向を探る』

の続きとして、社史・記念誌の頁数に加え、その周年数との関係に傾向がないかをみてまいります。拙筆ではございますが、情報収集の一助になりますと幸いです。

社史・アーカイブ総合研究所

Shashience

Shashience または シャシエンス で検索



<https://kensaku.shashi-archive.jp/>



社史・記念誌の統計データ その3 社史・記念誌の頁数の傾向を探る第2回

●はじめに

当レポートは社史・アーカイブ総合研究所にて独自に調査・収集したデータに基づいて作成しています。2020年10月末時点の国立国会図書館の全国書誌データ提供サービス『NDL-Bib』や『Cinii』から収集したデータ、弊所が保有する社史・記念誌の発刊情報を利用しています。その正確性と最新性の確保に努めていますが、完全性を保証するものではありません。あらかじめご了承くださいませようお願い申し上げます。



〇〇周年なら何ページが適正なのか？

今回は重要な体裁要件である『頁数』について、より深掘りしていくため、調査対象である社史・記念誌(頁数・周年数がともに特定できるもの29,978点。神社・仏閣は除く)の周年数との関係について下記にまとめました。グルーピングした周年数の中でのページ数の構成割合を示しています。

周年：201年以上(124点中)

ページ分類	構成比
1,001頁以上	4%
1,000頁以下	3%
700頁以下	15%
500頁以下	17%
300頁以下	45%
100頁以下	16%

周年：200年以下(1,085点中)

ページ分類	構成比
1,001頁以上	1%
1,000頁以下	5%
700頁以下	7%
500頁以下	15%
300頁以下	44%
100頁以下	28%

周年：100年以下(4,067点中)

ページ分類	構成比
1,001頁以上	6%
1,000頁以下	10%
700頁以下	11%
500頁以下	20%
300頁以下	40%
100頁以下	12%

周年：80年以下(2,970点中)

ページ分類	構成比
1,001頁以上	2%
1,000頁以下	6%
700頁以下	8%
500頁以下	19%
300頁以下	47%
100頁以下	18%

周年：60年以下(1,868点中)

ページ分類	構成比
1,001頁以上	1%
1,000頁以下	4%
700頁以下	5%
500頁以下	16%
300頁以下	48%
100頁以下	26%

周年：50年以下(9,358点中)

ページ分類	構成比
1,001頁以上	1%
1,000頁以下	3%
700頁以下	6%
500頁以下	17%
300頁以下	50%
100頁以下	22%

周年：30年以下(10,506点中)

ページ分類	構成比
1,001頁以上	1%
1,000頁以下	3%
700頁以下	5%
500頁以下	14%
300頁以下	48%
100頁以下	29%

Comment

周年数に関わらず101頁～300頁以下がボリュームゾーン。全体的な分布に大きな差は見られませんでした。読者ターゲットや発刊目的によって頁数は変わってゆきますので、あくまでも参考材料としてご利用いただけますと幸いです。

(本資料使用上の留意点について)

本資料は当社が独自に収集したデータを基に作成しております。その正確性と最新性の確保に努めていますが、完全性を保証するものではありません。調査、分析、統計処理等によってその都度データを更新する場合があります。当資料の内容に関するいかなる間違い、不掲載についても一切の責任を負うものではありません。資料に示したすべての内容は、当社の現時点での判断を示しているに過ぎません。利用に際しては御自身でご判断くださいますようお願い申し上げます。その他、当資料の取り扱い事項は当研究所の会員規約に準じます。

(著作権について)

本資料は当社の著作物であり、著作権法により保護されております。
当社の事前の承諾なく、本資料の全部もしくは一部引用または複製、転送等により使用することを禁じます。

- 組織情報 -



【代表者】
代表取締役社長 浅田厚志

【創立】
1984年2月6日

【資本金】
99,234,300円



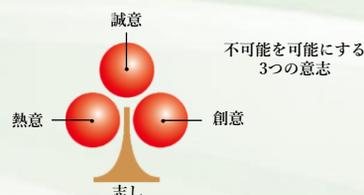
【東京本部】
東京都中央区新川1-8-8
アクロス新川ビル4F
TEL：03-6823-6820 (代)

【大阪本部】
大阪市中央区久太郎町3丁目4-30
船場グランドビル8F
TEL：06-4704-4700 (代)

【名古屋支社】
名古屋市熱田区五本松町7-30
熱田メディアウイング3F
TEL：052-990-9090 (代)

Learning Organization

豊富な実績を基に多様な社史・記念誌づくりを提案します。
編集は自社内で一貫して行っています。
専門家＝アーキビストが常駐しています。
品質管理、情報セキュリティのISOを取得している日本唯一の出版社です



-社史とアーカイブに関する日本初、唯一のシンクタンク-



社史・アーカイブ総合研究所

CORPORATE HISTORIES AND ARCHIVES RESEARCH INSTITUTE

社史・アーカイブ総合研究所は『社史・記念誌の有効活用と、ビジネス・アーカイブの普及への貢献』という大きな目標を掲げ、2019年に設立した専門研究機関です。社史とビジネス・アーカイブに関する情報の収集、コンテンツの企画と発信を行っています。

運営組織 社史・アーカイブ総合研究所
英文 Corporate Histories and Archives Research Institute
代表者 小谷允志
設立 2019年10月1日
研究員数 10名(東京6名・大阪4名)